

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども通所支援サービス じりつ2		
○保護者評価実施期間	令和6年11月14日		～ 令和6年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	令和6年11月14日		～ 令和6年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小集団療育を行っております。	朝の会、集団療育、帰りの会、自由遊びなど、集団活動のなかで、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などを行っております。	ご本人のアセスメント・モニタリングを繰り返しながら、ご本人にとって必要な集団療育を実施してまいります。
2	構造化支援を行っております。	児童様お一人お一人に、その児童様だけの印（動物や乗り物、植物など）を決めております。  児童様が来所されてからすること（持ってきたタオルを自分の印の洗濯ばさみにはさんでかける→水筒を決められた場所に置く→かばんを自分の印の棚に置く→シール帳のその日の日付の欄に自分の印のシールを貼る→自由遊び→朝の会・・・）などの時間の構造化や、空間の構造化、手順の構造化を行ってお	児童様の特性や状況に応じて、時間・空間・手順の構造化を行ってまいります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数		回収数	
こども通所支援サービス じりつ2		令和 7 年 3 月 1 日				48		35	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
		環境・体制整備	1	82.9	5.7			0	11.4
	2	71.4	2.9	0	25.7	実際には、一度しか見学していないので不明。ただ帰宅時に接してくれるスタッフに嫌な印象はない。  そもそもの配置数が分からない。  配置基準がわかりませんが、たくさんいらっしゃるイメージです。	今後も、適切な職員配置を遵守いたします。  契約の際、契約書や重要事項説明書などの説明をさせていただいております。その際に、人員基準などについても、今後ご説明します。		
	3	71.4	5.7	2.9	20	車いす、足の悪い子には対応していない印象。段差や広さなど。  どのような子供さんがいらっしゃるのかわからないが、身体に不自由な子がいるなら不便だと思う。	誰にとってもわかりやすいように、空間の構造化につとめてまいります。  今後も、ご利用者のニーズを確認しつつ、必要な環境を整備いたします。		
	4	94.3	0	0	5.7	子供が生き生きとした表情が見られる。  いつも子供達が楽しそうで、問題ないと思う。	今後も、清潔で心地よい環境となるよう努めてまいります。		
適切な支援の提供	5	100	0	0	0	手先などの作業が苦手なので、それに合った作業をしてくれています。  子供一人一人にあわせた専門性の高い支援を提供して頂いています。  いつも色々、相談にのって頂き、本当に助かっています。	お一人お一人の課題や長所を把握しながら、ご本人の成長・発達につながる支援を行ってまいります。		
	6	97.1	0	0	2.9	到達目標を提示してくれ、それにむけて支援するプログラムを作成してくださっていると思います。	支援プログラムに沿った支援を行うよう努めてまいります。		
	7	100	0	0	0		アセスメント・モニタリングを実施し、ニーズや課題を十分に把握して、児童発達支援計画を作成いたします。		
	8	94.3	0	0	5.7	子供の事を十分にアセスメントして頂いており、親の方が学ばせてもらっています。	今後も、児童発達支援ガイドラインに示されている支援内容から、その児童様に必要な支援を行ってまいります。		
	9	100	0	0	0		児童発達支援計画の内容に沿った支援を行ってまいります。		
	10	85.7	2.9	0	11.4		職員間で協議し、情報収集も行いながら、活動プログラムが固定化しないよう努めてまいります。		
	11	48.6	5.7	11.4	34.3	他の事でしたトラブルなどもきいていただき、アドバイスをしていただきました。	活動や話し合いなどを通して、地域のみならずさまとの交流の機会をもつてまいります。		
	12	97.1	2.9	0	0	ムダがなく丁寧だと思いました。	今後も、丁寧なご説明を心がけてまいります。		
	13	97.1	2.9	0	0	ムダがなく丁寧だと思いました。	今後も、丁寧なご説明を心がけてまいります。		

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	45.7	17.4	8.6	28.6	担当の相談員さんからは困ったことは事業所に相談できるし、気軽に相談してくださいといわれましたが、送り迎えが園からでなかなか関わる機会がないと感じています。	ご家族からのご相談があった際には、お話を丁寧にうかがいながら、必要な対応方法や支援についてご説明いたします。また、必要に応じて情報提供も行ってまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	97.1	2.9	0	0	連絡帳にとっても丁寧に記入してくれており、とてもわかりやすいです。  モニタリング会議でも、しっかりと説明して頂いています。	連絡帳でのやりとりや、モニタリング会議、個別での面談などを通して、状況共有をしながら、共通理解ができるよう支援してまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	82.9	8.6	5.7	2.9	まだ会議が1回でなんともいえない。連絡帳を通じて質問したり、そこから分かることが多くて読むのが楽しみです。	個別支援計画の作成・更新の際やモニタリング会議の際や、ご相談があった際、支援者からの立場から見て必要と思われる場合などに、必要な助言等の支援をさせていただきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	97.1	2.9	0	0		児童様や保護者様に接する際に、共感的に支援を行ってまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20.6	17.6	20.6	41.2	直接の関りは少なく、本人の成長を見守っているところです。両親とも仕事があるので、なかなか関わっていない。下の子の成長とともに困りごとがあれば相談していきたい。	保護者様からのご要望なども踏まえて、必要に応じて実施してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	81.3	3.1	0	15.6	連絡帳でもていねいに説明しており、困り事にもアドバイスをしていただいています。  就学前相談に行く前に、どんなことを話したら良いか教えて頂きました。	契約の際などに、連絡帳や、電話、LINEなどを通してご相談を受け付けられることをお伝えし、随時対応してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	96.9	0	0	3.1		今後も、連絡帳の活用や電話・LINEなどを活用しながら、意思の疎通や情報伝達に努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	87.1	3.2	0	9.7	SNSは投稿がないのでつまらない。紙媒体は定期的に頂きますが、見にくいので何の様子かわかりづらい。	今後も毎月、おたよりを作成し、ご提供してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	96.9	0	3.1	0		個人情報の取り扱い方法について、職員に周知徹底いたします。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	50	6.3	3.1	40.6	今までに大きな問題がないので分かりませんが、マニュアルがあるなら良いと思う。	契約時などに、マニュアルについてご説明してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32.3	9.7	3.2	54.8		今後も、定期的な防災訓練を実施いたします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	77.4	3.2	3.2	16.1		契約時などに、安全確保のための計画についてご説明します。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	83.9	6.5	3.2	6.5		けがや事故などが発生した場合には、すぐに保護者様に状況をご連絡します。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100	0	0	0	先生方をとても信頼して通っていると思う。	今後も、安心して通所していただけるよう、環境整備・環境調整と必要な支援を行ってまいります。児童様の気持ちをまずは受け止め、共感しつつ、必要な助言・支援を行ってまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	100	0	0	0	とても楽しいようで、車の中でお話しています。  とても楽しく通ってくれています。  支援だけでなく、頑張った時の声かけやごほうびがあり、やる気だけでなく楽しさも感じている様子があります。  いつも「楽しかったー」と帰って来ます。ありがとうございます。  とても楽しみにしています。	楽しく過ごしていただけるよう、活動内容を工夫し、児童様どうしの関係性も見守りながら、必要な支援を行ってまいります。

	29	事業所の支援に満足していますか。	100	0	0	0	<p>皆さん、本当に一人一人のお子さんと向きあっていて、（多忙でも）安心してお願いできています。</p> <p>じりつ外（園）での集団の様子を知り得ていないとそれぞれの評価でしかないと は思う。</p>	<p>ご本人・ご家族のご要望に沿えるよう、活動内容を随時検討・見直しを行いながら、支援してまいります。</p>
--	----	------------------	-----	---	---	---	---	---

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	子ども通所支援サービス じりつ2		公表日 令和 7 年 3 月 1 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	66.7	33.3		利用定員やその時の児童様の状態等に応じて、職員の配置を行います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	75	25	児童様お一人お一人に、その児童様だけの印（動物や乗り物、植物など）を決めております。  児童様が来所されてからすること（持ってきたタオルを自分の印の洗濯ばさみにはさんでかける→水筒を決められた場所に置く→かばんを自分の印の棚に置く→シール帳のその日の日付の欄に自分の印のシールを貼る→自由遊び→朝の会・・・）などの時間の構造化や、空間の構造化、手順の構造化を行っております。	今後も、時間の構造化、空間の構造化、手順の構造化を行ってまいります。  必要に応じて、必要なバリアフリー化を行ってまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100	0	児童様が帰宅された後は、床の清掃、椅子の消毒など、清潔な空間を保てるようにしております。  運動スペースには、クッション性のあるマットを敷設しております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100	0	その児童様の心身の状況や、他の児童様との関係性なども踏まえ、必要な際には随時活動の部屋を変更しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	0.0	100	個別支援計画作成や日々の支援の前後のうちあわせなどで、職員間の情報共有や目標設定、支援方法の検討、実施、振り返りを行っております。	職員間で、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）を個別支援計画作成や日々の支援、前後のうちあわせなどで実施してまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50	50		毎年、評価表を活用して、保護者様のご意向等を把握してまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	100		相談支援事業所などのご協力もいただきながら、必要に応じて、第三者による外部評価を行います。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100	0		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	75.0	25.0		支援プログラムを作成し、それを公表していることを職員に周知します。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	66.7	33.3		じりつ共通の書式によるアセスメントを行い、必要に応じて、追加のアセスメントを行います。

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	66.7	33.3	活動内容について、その日ご利用される児童様にあわせて、活動内容を検討・実施しております。	職員間で話し合い、情報収集も行いながら、活動内容を検討してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100	0		
	関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100	0	
25		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100	0		
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	66.7	33.3	ご本人・ご家族の転居などの際には、次のご利用先への情報提供を行っております。事業所変更などの際にも、ご希望に応じて情報提供を行っております。	転居などの際に、ご本人・ご家族がスムーズに支援を受けられるように、また、併行利用の際には、他事業所と情報共有した状態での統一した対応や連携・支援が実施できるよう、相互理解や情報提供・情報共有を行ってまいります。
27		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100	0		
28		(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
30		(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
31		(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	33.3	66.7	保護者様や相談支援事業所の皆様を通して、こども発達支援センターきらきらさんから情報提供を受けたりしております。	今後も、保護者様や相談支援事業所の皆様ともご相談しながら、地域の児童発達支援センター（こども発達支援センターきらきらさん）から、必要に応じてスーパーバイズや助言を受けたり、情報提供をいただきます。
32		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0.0	100		感染症などの拡大状況なども慎重に考慮しつつ、保護者様のご希望もうかがいながら、活動の場を検討いたします。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100	0.0			

保護者への説明等	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	66.7	33.3	ご家族のご希望も確認しながら、必要に応じてペアレントトレーニングなどを実施いたします。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100	0	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100	0	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100	0	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100	0	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50	50	ご家族のご要望などもうかがいながら、必要に応じて実施してまいります。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100	0	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100	0	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100	0	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100	0	
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	33.3	66.7	活動などを通して、可能な範囲で、地域の皆様と交流できるように配慮してまいります。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	50	50	契約時などに、マニュアルについてご説明し、ご希望に応じてご確認いただけます。また、必要に応じて訓練を実施いたします。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100	0	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100	0	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100	0	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75	25	安全計画について、職員にも周知しながら、必要な対策を講じてまいります。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100	0	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100	0	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100	0	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	50	50	ご本人の命を守るためや、他害行為を防ぐためなど、やむを得ない場合にのみ、ご本人の安全に配慮した身体拘束の方法（安全な部屋への移動など）を支援計画に記載いたします。	